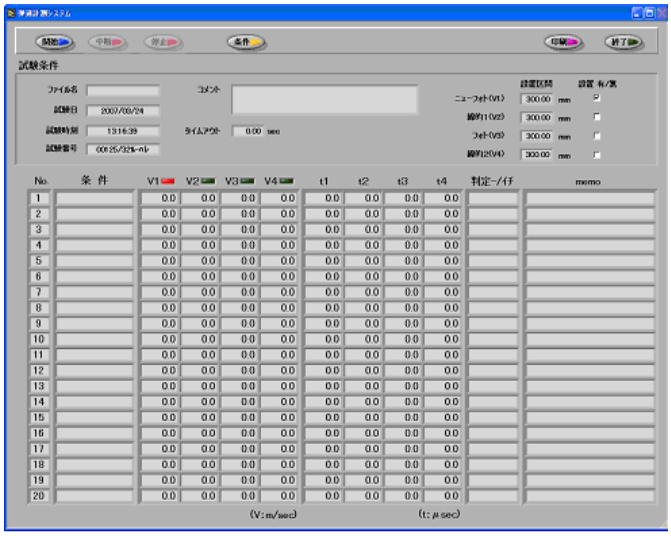
弾丸速度測定用 PC システム

東海プラネット株式会社



弾速計測ソフトメイン画面

・写真はプロトタイプです。改良のため実際の製品と写真は若干異なります。

１．弾速計測 PC セット（単射）　TS-PC-S の仕様

番号	項　目	内　　容
1	測定チャンネル数	8 チャンネル、4 的間
2	カウンター／タイマーボード	単射独立 4 的間仕様：1 枚
3	時間分解能	20MHz（50nsec）
4	ボードの型式	NI 社　PCI-6601
5	標準付属ケーブル	IFC1.5M　弾速計測インターフェースボックスとの接続用シールドケーブル：1.5m　D-Sub25p～NI 社コネクター
6	PC の一般仕様	OS：マイクロソフト社の WindowsXP　Pro（H19.12 現在）、また同社の EXCEL をプリインストール 形状：ミニタワー型／メーカー選定：原則として HP から選択 保証：3 年間保証オンサイト／コンボドライブ：CD-RW 以上 PCI 増設モジュールスロットル付き／リカバリーメディア付属 型式は規定をせず、十分な処理機能を有することとする。
7	ディスプレイ	１７インチ液晶モデル
8	PC の環境設定	カウンター／タイマーのドライバー設定や計測ソフト等のインストールは弊社社内で行い現地調整後お引渡しする。ソフトに特

		別仕様を含む場合の開発環境設定も、この PC セットで行う。
9	品質保証	防衛省 NDS 規格に準拠する試験成績書を発行する。

２．弾速計測ソフト(単射)　TS-Dansoku-S の仕様

番号	項　目	内　　容
1	ソフトウェア起動	メイン画面、取扱説明書による。 単射　4 チャンネル
2	計測準備	条件設定画面 [共通記録項目] 測定年月日／測定場所／火砲の名称、砲身番号／累積発射段数／弾種、弾丸飛翔質量／弾番／時刻／射角／空気密度／気象データ／測定方法の種類
3	計測開始	[的間平均速度測定方法] ①使用装置・器具の種類及び型式 ②距離（水平か斜めかを選択）：砲口から最初のセンサーまで、センサー間、最後のセンサーから標的まで(L：㎜)、チャンネル毎の設定 ③的間時間（ｔ：ms またはμs） ④存速（V：m／s） ⑤初速又は着速（NDS　Y　1208　「火砲の弾丸速度測定方法　解説」の計算式による）
4	計測終了	取扱説明書による
5	データ整理	データフォーマット データ,No.,月日,時刻,条件,V1，V2 ,V3，V4，t1，t2，t3，t4，memo 単位（V：m/sec、t：ms またはμsec）
6	データリスト印刷	取扱説明書による
7	ソフトウェア終了	取扱説明書による
8	品質保証	防衛省 NDS 規格に準拠する試験成績書を発行する。

３．アプリケーション・ソフト

連続発射対応の「弾速計測ソフト（連射)」もお請けします。また、的間を A-B、B-C、C-D、D-E の 4 的間に設定する「連続的間計測ソフト（単射／連射)」にも対応しますので、お問い合わせください。

・本製品の詳細は「弾速計測システム説明書」（弊社の H.P に PDF ファイルで掲載）でご確認ください。

東海プラネット株式会社

東京本社　〒185-0012 東京都国分寺市本町 3-10-22　オリエントプラザ国分寺 6F

TEL：042-321-1910　FAX：042-322-6973　　http://www.tokai-planet.co.jp